



中央公害清掃株式会社 SDGs 宣言

当社は、SDGs(持続可能な開発目標)に賛同し、事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを宣言します。

2026年1月1日
中央公害清掃株式会社
代表取締役 五十嵐 誠

●事業を通じた取り組み

重要課題(マテリアリティ)	関連する目標	私たちの取り組み
【循環型社会形成の推進】 地球環境の保全と循環型社会の実現に貢献します。	12 つくる責任 つかう責任 15 陸の豊かさも 守ろう	・廃棄物処理に再資源化やリサイクル等を積極的に取り入れ、環境負荷の低減に努める。 ・当社で使用する資材等は、5Rの観点を持ち、持続可能な資源の利用を推進する。
【活気ある職場の推進】 個性や事情を尊重し、働きやすく活気あふれる職場環境をつくります。	5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も	・お客様の多様なニーズに応えるため、チーム力を高める。 ・多方面からワークライフバランスの向上に取り組む。
【気候変動対策】 CO2 排出量を削減し、事業活動に伴う環境負荷を低減します。	7 気候変動に 適応しよう 13 気候変動に 具体的な対策を	・自社の太陽光発電による電力を事業活動に利用し、余剰電力を売電することで、CO2 排出量の削減に努める。 ・環境配慮設備を積極的に導入する。
【地域社会への貢献】 環境事業者として情報発信体制を整備し、地元の人財や資源を積極的に活用し、地域活性化に貢献します。	11 住み続けられる まちづくりを 17 パートナーシップで 目標を達成しよう	・情報発信体制を整備し、会社の更なる信頼向上や良質なサービスの提供、地元人財の採用につなげる。 ・廃棄物の適正処理を通じて、地域環境の保全に努める。

●社会貢献活動

貢献活動	関連する目標	私たちの取り組み
【持続可能なまちづくりの実現に向けた啓発活動】	4 質の高い教育を みんなに 11 住み続けられる まちづくりを	・環境イベント等への参加を通じて、誰もが安心して暮らせるまちづくりの実現をめざす。
【エコロジカルな活動への貢献】	12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を	・環境配慮事業団体等への支援を通じて、未来世代も豊かに過ごせる社会の実現に貢献する。

■■■ SDGs(持続可能な開発目標)とは ■■■

SDGs(Sustainable Development Goals)は、2015年9月の国連サミットで採択された国際目標です。2030年までに、誰一人取り残さない持続可能でより良い世界を実現することを目指しています。貧困や飢餓、ジェンダー問題、地球環境問題など、さまざまな社会課題に関する17の目標と169のターゲットで構成されています。